

3年社会科校外学習 〈市内めぐり〉

H.30.5.25

3年生は、4月から社会の授業が始まりました。今日はバスで出かけて、下野市の主な施設や見どころ、土地利用や地形の特徴を調べました。

① 天平の丘公園



市の名所の天平の丘公園には、「お花見に来たことがあります。」と話す児童がたくさんいました。案内板から、ここには国分寺や国分尼寺という大きなお寺が建っていたことを知り、古い時代の様子を想像しました。

② 下野市役所



入り口でペッパー特命課長が出迎え、学校教育課の担当の方が1～4階までの全部のフロアを案内してくださいました。市では福祉・農業・商工業等の自分たちの暮らしにも関わるいろいろな仕事をしていることを知りました。

③ 自治医科大学記念棟



細谷小からも見える高い建物（地上60m）に上りました。棟の上からは、周りの様子がとてもよく見えました。自治医大の周りには畑に土地利用が多いことや、南側は家や店が広がっていることが分かりました。

④ 道の駅しもつけ



この日も、道の駅はたくさんの人でにぎわっていました。友達と午前中に見てきた場所の話をしながら、楽しく昼食をとりました。

近くを通る新4号国道には、たくさんの車が走っていました。

⑤ 下野薬師寺歴史館



午後は下野薬師寺歴史館の見学をしました。はじめにボランティアの方が下野薬師寺を建てた下野古麻呂のことや1300年前の世の中の様子を、紙芝居で教えてくださいました。

次は外に出て、薬師寺跡を見学しました。VR技術により、歴史館の職員さんが貸してくださったタブレットの画面には、1300年前の下野薬師寺の様子が映りました。「あそこには、こういう建物があったんだ！」と指を指しながら見ていた子どもたちは、とても楽しそうでした。また、「昔のお坊さんになったつもりで、扉を通ってみましょう。」と、普段は開けない扉を開けて通らせていただき、良い思い出になりました。

見学して分かったことはしおりにたくさん記録し、3年生達は下野市のことにもっと詳しくなれました。